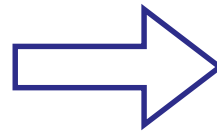


近接して点検を行う必要性

外観では変色や大きなひびわれは確認できるものの、第三者被害の危険のあるうきや内部の空洞等の発見は困難。



外観(目視)



変色部の
打音検査



PCケーブル下面の空隙発見
(PCケーブルの腐食が要因)

技術者が近接することで、打音や触診により劣化した危険なコンクリート片を見分けて除去したり、詳細な性状観察から内部異常の有無の診断も可能

